

前回会議録のキーワード

- いつの時代でも子どもたちがきらきらと輝く世の中
- 「こどもを守る町」宣言
- 子どもたちが生き生きと輝ける未来予想図を描く
- 子どもたち自ら意欲的・主体的な活動が出来る体制
- 町内企業の最先端技術や、研究者からの刺激を受けてほしい
- このまちで学んだことに誇りを持ち、精華町発展のために何ができるのかと
言うような郷土を愛する心の育成
- 町への愛着がもてるような施策の推進
- 学力の両極化
- 教師が名脇役にまわり、子どもたちを主役として盛り上げていく
- 教師が子どもたちや地域、家庭から信頼されるために、どんどん汗をかく
- 学校教育だけでは限界、様々な課題克服のための地域の支えが必要
- 子どもたちの視点に立ち、学校や家庭や地域の主役であるという認識を持つ
- 地域に合う形でコミュニティースクールを形成し、子どもたちを見守る目を
増やす
- 地域に支えてもらった子どもたちが、将来の地域を支える循環社会の構築
- 学校と地域社会が結び付き、持続的に取り組みを進める部分に課題
- まなび体験教室や地域支援本部事業などの人材が固定化
- 20代30代のこのまちを支える世代層の割合が低い
- 働き盛りの青年期世代が抜けているようなコミュニティー形成になっている
- 人口減少社会において、このまちでしっかりと根づいて働いてもらうことが
重要
- このまちで親と子が働けるだけの魅力、ここで住みたいという魅力が必要